

仕 様 書

1. 件名及び数量 後方小旋回ミニショベル（交換契約） 1 式
- ①新規車両 1 台
- ②引取車両 1 台（コマツ P C 1 2 R－8：2000 年 3 月取得）

2. 納入（引取）場所 国立研究開発法人 森林研究・整備機構
 森林総合研究所 農耕車輛庫
 （茨城県つくば市松の里 1）

3. 納入（引取）期限 令和 8 年 3 月 13 日

4. 調達の目的

森林総合研究所実験林室では苗畑管理および研究補助作業のため使用する後方小旋回ミニショベル（以下「本機械」という。）は、掘削作業ができることが必須である。本機械を使用することにより、試験用樹木が植栽された苗畑内の狭い区画での作業の効率性向上や首振りフォークにより様々な研究補助作業への利用が期待できる。以上のことから本機械を導入することが必要である。

5. 構成及び数量

後方小旋回ミニショベル	1 式
（内訳）	
（1）後方小旋回ミニショベル本体	1 台
（2）共用配管	1 式
（3）キャノピ用 フロントガード	1 式
（4）バケット	1 式
（5）バケットツース盤	1 式
（6）首振りフォーク	1 式

6. 仕様詳細

- （1）後方小旋回ミニショベル本体
- 1）後方小旋回ミニショベル本体のみで、掘削作業から排土板での整地作業を行えること。

- 2) 寸法は幅 1500mm×奥行き 4100mm（アーム込み）×高さ 2600 mm 以下であること。
- 3) バケット容量は 0.05 m³以上であること。
- 4) 動力方式はディーゼルエンジン（軽油）とし、エンジン定格出力（ネット）が 20PS 以上であること。
- 5) ISO 基準の ROPS&OPG がレベル 1、および労働安全衛生法のヘッドガード基準に適合した 2 本柱キャノピーであること。
- 6) 安全装備として、ロックレバーとロックレバーロック解除スイッチの二重ロックシステム、および緊急停止スイッチを有すること。
- 7) 盗難防止に役立つセキュリティ専用キーにすること。
また、盗難時の車両の位置、稼働状況、コンデションをパソコンで閲覧できるように GPS 機能が付いてあるものであること。
- 8) 国土交通省第 3 次排出ガス基準適合エンジン及び国土交通省超低騒音型建設機械の要件を満たしていること。

(2) 共用配管

アタッチメントの接続が可能であること。

(3) キャノピー用フロントガード

縦横タイプのフロントガードで、視界性が良く強度があり安全性のものであること。

(4) バケットフック

バケットに固定されているフック仕様であること。

(5) バケットツース盤

バケットの爪を平爪にもできるものであること。

(6) 首振りフォーク

首振り、掴み操作で角度も自由自在にできるものであること。

フォーク本体長さ 800 mm以上、質量 120 kg未満、最大使用圧力 20MPa 以上、フォークの開口幅は最大 950 mm以上、爪幅 250 mm以上、爪長さ 500 mm以上のものであること。

7. その他

(1) 機械の搬入、調整

- 1) 受注者は、引取車両（別紙車両状況票）のナンバー返納にかかる手続きを行うこと。
 - 2) 受注者は、本機械の納入にあたっては、搬入方法、調整など必要な事項について事前に森林総合研究所担当者と十分に協議を行うこと。
 - 3) 受注者は、納入完了後機械の各部が正常に動作するよう調整を行うこと。
- (2) マニュアル、使用説明
- 1) 本機械の説明、使用方法、点検方法などを記載した取扱説明書を1部添付すること。
 - 2) 受注者は、本機械を操作する職員への説明を行うこと。
- (3) メンテナンス
- 受注者は、本機械における能力内での使用中に発生した5年または6,000時間以内の本体故障について、その修理、調整等の保守サービスを含むこと。また、県内に修理体制を有すること。
- (4) その他
- 仕様詳細に関する疑義が生じた場合は、森林総合研究所担当者と打ち合わせのうえ、その指示に従うこと。

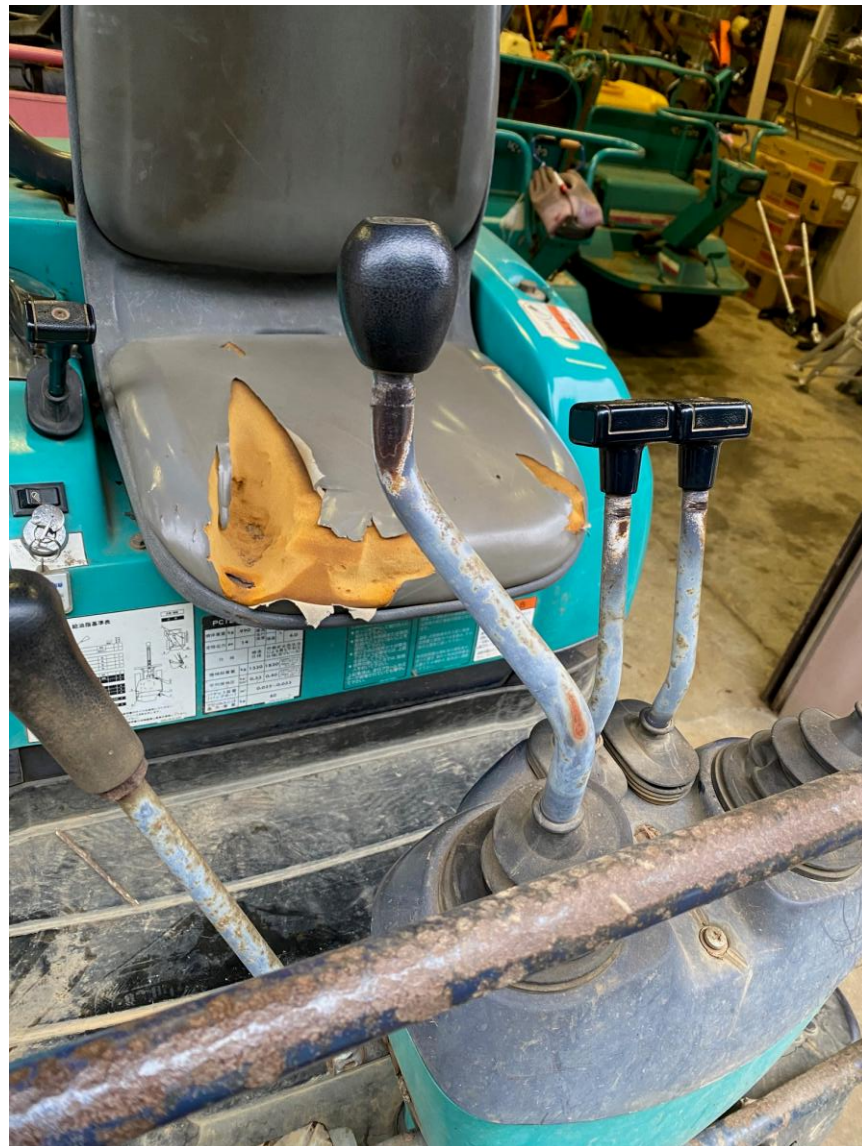
別紙

車両状況票

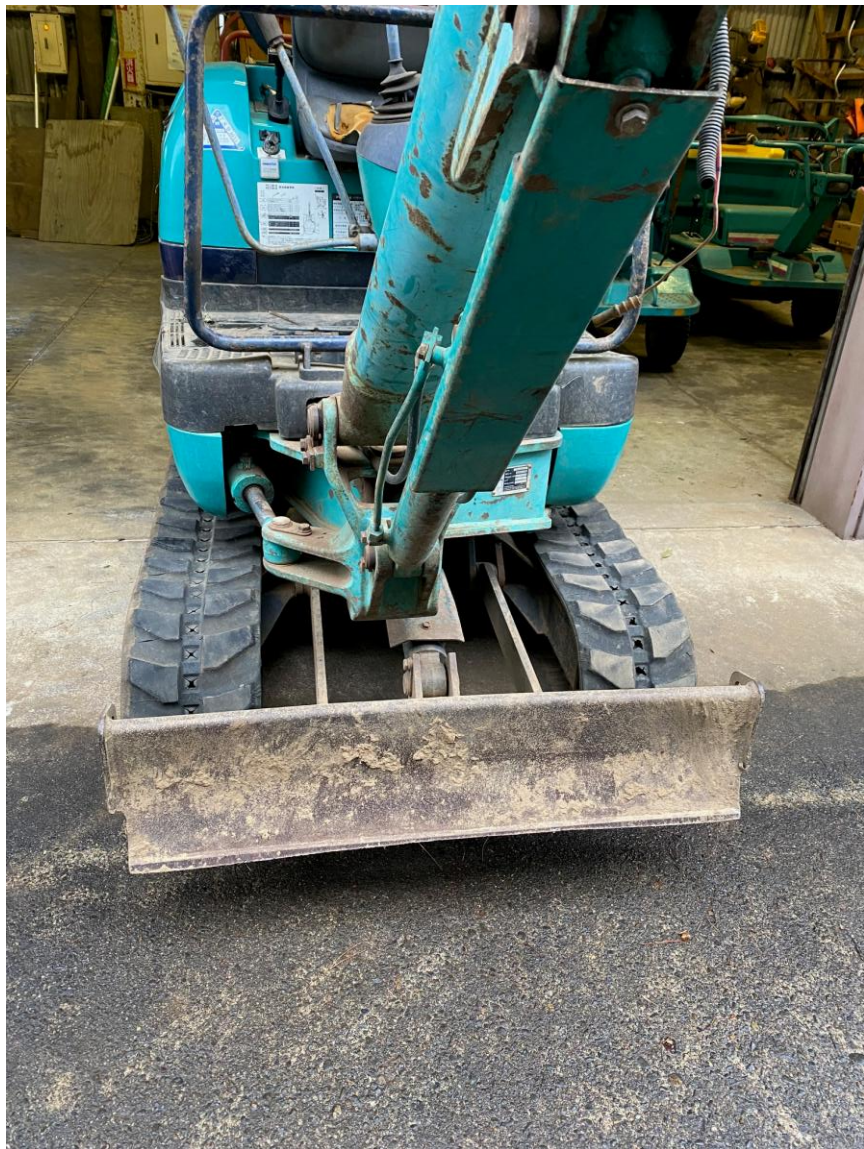
メーカー	コマツ
形式	PC12R- 8
年式	2000 年 2 月製造 取得年 2001 年
製造番号	11001
ナンバー	つくば市 Y3522
最終法定点検日	2024 年 12 月 16 日
故障の有無、具体的な症状	エンジンから燃料のしみ エンジン始動不良 グロー予熱不良
破損の有無、具体的な箇所及び状況	排土板摩耗のため、歪み曲がり割れ土との接地面の隙間があり整地困難 作業灯破損のため無し 座席破損 ゴムキャタピラ摩耗のため一分山、亀裂あり 下部ローラー劣化のためガタあり 外装カバーの割れ破損あり レバー部分のゴムカバー亀裂あり
自走の可否	自走可
その他特記事項	外観等は別紙写真を参照のこと ゴムキャタピラの摩耗の為 ゴムキャタいつ切れるか不明



前面外観



運転席



アーム部正面



アーム部側面



右側全体



左側全体



背面



エンジンルーム



キャタピラ部



キャタピラの拡大